自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経営理念を朝礼中礼で唱和している。利用者様を一番と考え声掛けや支援の方法に取り組んでいる。新しく入職した方へは思いを伝えることが必要。			朝礼、中礼にて理念の暗唱を行い職員に理念の思いを理解して取り組むことを行っています。社員員だけではなく、全員が同じように実践していく事が会社全体の目標です。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設当時から、定例会等で、区長様や民生委員様には、協力を頂いている。ご近所の方には散歩時声をかけて頂き、利用者様の名前まで憶えて頂いている。	ご近所様から、お花や野菜を頂き嬉しく思います。散歩時には声をかけて頂き利用者様も喜ばれています。		見られない方が歩いていたら、声をかける等出来るから情報提供を運営推進でも知らせて欲しいとお言葉を頂く。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議録がいつ、どんなことをしているのか、会議録がどこにあるのか等知らない職員がいました。グループホームに勤務経験が有る職員が少ない。この機会に議事録の閲覧を共有しました。	職員への通達方法を再度見直してみてはどうか。		運営推進会議後に会議録の閲覧の声掛けを行いました。いつ、どんな方が出席しているのか等朝礼等で周知しました。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	分からないことは問い合わせをする様にしている。事故報告書等は即日提出する様にしている。職員は管理者やホーム長がするから分からないという解答が有りました。	一人で判断せずに、相談をしてみると困ったことが有っても安心ではないか。		グループホームは市町村体制での運営なので、市役所とは報連相を行う。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束を行わない様に研修を行っている。身体拘束委員会を設け委員会を開いている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で身体拘束適正化委員会の報告を行っている。3か月に一度の委員会を開き、議事録を残している。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待研修を行っている。 虐待の芽チェック等を利用し、職員同士が注意出来る環境や人の意見を聞き我を振り返る機会を設けた。委員会の設置。委員会の開催し議事録を残している。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待の芽を繰り返し向上することが出来ればよいと思う。運営推進会議で委員会の開催状況をしている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護支援をしていく中で、出来る事は見守りながら、出来ない所はお手伝いをして一緒に喜びを感じてもらえる様に支援している。			後見人制度等の研修を H6年11月に行う。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約は管理者・ホーム長が行っています。契約時はお客様の質問にも納得できる様に説明しています。重要事項説明書を玄関に置いているが職員の中で読んだことが無い職員もいた。職員の育成が必要。			契約時重要事項説明など行っていますが、ご家族が理解できていないような言葉が聞かれた際は再度説明しています。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からのクレームや要望に対するようにしている。クレームは運営推進会議でも報告する様にしている。要望等が有れば聞き入れている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関にご意見箱とご意見用紙を設置しています。 社内では、クレーム報告書をクレーム時には提出しています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月職員会議を実施している。職員の困っている事を聞いてみんなで共有している。			備品、食材注文、レクリエーション活動等、担当職員より意見が上がりますので、職員会議や起案書を用いて行っている。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月職員会議を実施している。職員会議では利用者様の様子や看護師と意見を交わしスキルアップを目指すことが出来ている。係を何か一つは持ち責任ややりがいを持っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	給与水準については、満足感が有ります。理念にあるようにうわさ話、陰口、うわさ話を無くし、各自が向上心を持てる環境が出来ると良いと思います。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リーダー的な職員が居ないことが現状です。その為、ユニット職員からの意見が少ない気がします。未経験者の職員指導が全体的になっているので未経験者はいろんなやり方を見ているので混乱していないか確認をする事をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニットリーダーを配置している所していない所と同じけあビジョンでも違うというところで、隣近のホームと話し合うのも良いのではないか。と意見を頂きました。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は他施設等に行き話す機会や情報共有することが出来ているが、職員が同業者と交流をしている機会は無い様に感じる。			職員が同業者と交流を持つ機会が少ないので、行政や病院が行っている研修の参加などをすると、交流の機会が増えるのではないか。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様が選択して生活できる様声掛け支援している。自立支援でも本人様と一緒にすることで楽しみや喜びを感じることが出来ていると思う。			本人様と職員、本人様と他入居者様の関係つくりが出来る支援を目標に声掛け支援している。

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会も行っているが、外泊支援での自宅帰宅等の対応を行っている。写真や電話で、家族との関係を保つようにしている。	面会でそれぞれの関係者に来ていただく事で出来ているのではないか。		家族の写真等を持ってきてもらい、記憶の喪失防止に努めています。 入浴や外出で会えないなどとならない様事前に連絡を頂いています。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「お風呂は夕方じゃないと入らない」「帰りたい」など希望が有りますが、その都度理念に沿って寄り添う事をしています。 時間を変更したり、散歩をしたり。			身体的な面では、除圧などで褥瘡悪化を防止するために、臥床時間を作り支援している。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアについて看護師や医療関係・家族と情報共有に努めている。	訪問診療時の経過内容等異常時には、ご家族へ報告している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護支援上、必要なものが出てきた場合、ご家族様に相談し、何でも買わないで経済的にも寄り添う気持ちでやり取りしています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝礼・夕礼にて利用者様の様子を報告し記録に残している。申し送り帳等を活用している。記録が薄い所もみられる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師、看護師と連携しケアに努めています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者、ご家族、協力医に対してその都度出てくるニーズには考えを押し付けたり、決めつけたりせずに柔軟に対応するようにしている。	一人ひとりの思いは尊重し出来ているのではないか。利用者様の表情をみても良い様に感じる。		職員さんを見ていると、大変そうですが、一生懸命されているんじゃないかという、お言葉を頂く。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区との行事や関わりには参加しようと努力している。小中学校との関わりが出来ていない為、利用者様が子供と接する機会が少ない。	小中学校の運動会は5月と終わっており、派出所の方との連携作りに再度力をいれていく事を行う。		開設時挨拶にはいっているが、交流面が無い情態の為再度挨拶に行き、5月の運動会に行ってみてはと意見を頂く。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院受診はご家族様と確認しながら対応し、受診内容・次回受信日などを把握している			病院受診などご家族が無理な場合は職員にて対応しています。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努め	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設協力医とは訪問診療時やご家族と情報交換している。看護師と病院との関係も出来ていると思う。先生の意見は		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「救急車が来るとびっくりするけど、大変な仕事ですよね」と声をかけてくださっています。

		ている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。		素直に受け入れ利用者様やご家族とのつながりを考え動いている。			
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に重度化、看取りについてアンケートをご家族へ確認したうえで重度化した場合の対応を協力医ご家族と取り進めていく事を取り入れている。現在までに看取りは無いが急変時家族と連絡を取り救急搬送等の対応を行っている。契約時に話をしている事を知らない社員もいるため教育が必要かと思う。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	様態の急変や重度化した場合は即連絡をしています。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訓練はしていないが、マニュアルは作成している。急変時には看護師と医療機関と連携して救急を呼ぶのか様子観察なのか指示を判断している。SPO2 が93%を切るようであれば搬送基準としている。			避難訓練等で蘇生などを訓練に取り入れるのも消防署へ相談してみるのも良いかも。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	非常食は2、3日分常備している。何回トラフ地震を予測した火災避難訓練をしている。がけ崩れなどの災害時近隣避難所との関係つくりが必要。避難訓練時はご近所様へ避難訓練参加の呼びかけをしました。	避難所が上南方小学校となっているが、カギは直ぐに開き対応できるのか？誰か常にいるのか？心配なので確認すると良い。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間設定の避難訓練の取り入れ。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室やトイレはもちろん、面会時のご家族様へのプライバシーを尊重し声掛けしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修でもプライバシーの研修を実施。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の立場での声掛けや、支援は表情などから寄り添い行っている。帰宅願望の強い方の対応や部屋で過ごしたいなどの意向を聞くことを行い出来ている。			スピーチロックに気をつけ、気長に対応している。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活習慣を取り入れ声掛けをして嗜好を取り入れている。調理やテーブル拭き、食器拭き、洗濯畳など取り		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様からの差し入れも消費期限いないに提供するよう共有する

				入れられている。 調理では玉ねぎの皮むき等出来る事を増やす工夫が必要。			
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	水分摂取が少ない方にはゼリーに変え、支援方法を変えて行う様にしている。現在、摂取困難者はいません。食事形態には窒息や誤嚥に気を付け提供している。			協力医より、 塩分は控えめにと指導を受け減塩みそや減塩醤油を使用中。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、一人ひとり声掛けし、自立、介助者その方に応じたケアを行っている。自分で義歯を洗える方は声掛けしながら見守り支援している。出来ない方には介助している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔介助を行っていても実際磨きずらい方もいるので、訪問歯科を利用されている利用者様
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間おむつ使用されていても、立位が出来る方は日中必ずトイレ誘導を行いトイレでの排泄を促している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	布パンツでも大丈夫な方は変更し皮膚異常に対してもケアする様にしている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一週間に最低2回は入浴できるように支援している。その中で夕刻が希望の方は時間をずらし対応している。一人ずつゆっくり入ってもらっている。			入浴表を作成し入浴介助を実施。病院受診が有る場合は前日に行うよう努力している。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	離床時間、安静時間などを取り入れ、昼夜問わず利用者に合わせた支援をしている。			朝食も起きれない場合、調理後2時間をめどに声かけし摂取して頂いている。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師のもと、お薬管理を行い、急変時等は状態観察を記録に残し看護師協力医と情報交換をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りノートの活用。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中で、歌や散歩などで気分転換楽しみを持てる様に支援しできている。クリエーション活動で職員も一緒に行うともっと良くなるかと感じる。	個人様で習字の趣味が有る方の個別対応が薄く、習字道具を持ってきて頂いているが、頻度が少ない。		職員の配置人数は？と聞かれ日中2人態勢で行っていることを報告。

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の面会は出来ている。自宅に日帰りで戻られる方などいます。ご家族が遠方の方などはドライブをしたりして季節を感じていただいている。	小学校や地区のイベントに参加すると、住民も関わりが出来る。		行滕町の運動会が雨の為変更になり、ざんねんだったが、来年来てくださいと声を頂く
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族より預り金を預かっているが買い物で本人様が支払いをする機会が無いので、訪問理髪など自分で支払いをする事が出来る環境作りを行っていく。			虎彦の移動販売を利用し、自分で選んだお菓子を購入出来ている。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御望が有れば随時対応している。携帯所持者様に至っては、声掛け支援や操作介助を行っている。			自宅へ電話をかけてと言われる方が居ます。対応後、ご家族様が「帰りたくなるのではと言い電話を切る事もあります。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の写真や、自宅で使っていた家具を利用してもらい支援している。毎朝ご自分の部屋は自分で掃除機をかけてもらい自立支援をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他室訪室される方には、声掛けを行い、入られてしまう側の利用者様の声掛けと区別してフォローするようにしています。
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の話を聞き、意向にそった支援を行っている。職員同士で声掛けし無視はしない様に心掛けている。			レクリエーション活動やお風呂でも納得いかないことは無理時せず様子をみて再度行っている。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーション活動でもっと一人ひとりの支援が出来ると良くなると思われる。			ご家族様が用意して持ってきて頂いたものの活用不足が気になる所です。習字道具や手芸用品など
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	目配り気配りで入居者様が安全に生活できるようヒヤリハットノートを活用している。協力医と情報共有している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	掻痒感や皮膚異常、靴の踵踏みつけなど気づいたときに寄り添っている。

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理強いはせず、本人の意思を最優先している。			したいこと、寝たいときには寝るなど当たり前の事が当たり前に出来る支援を心掛けています。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれ思い出の写真や持ち物を大切に使用し生活している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の声掛けや、本人様の意思に寄り添い散歩や中庭に出る事が出来てる。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援を取り入れ役割を持って過ごされている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話の中でどこかで盛り上がる機会があるので、そこでもっと引き出せると良い。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	たのし
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者全員が地域と交流できているとは思えないが、地域行事の情報収集や交流に努めていきたい。	日常の散歩、夏祭りや地区の運動会での交流の機会がありました。		散歩時には、笑顔で挨拶を心掛けています。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「ありがとう」「ご馳走様、美味しかった」「お帰り」など自然に聞かれることは嬉しく、ご家族様との信頼も頂けていると感じている。地域自治体との関わりを大事にしています。	ご家族の協力が有っての運営なので感謝しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域住民様やご家族との関わりを引き続き、持つことが出来、信頼を得ることが課題